

適用規格					
規格	使用温度範囲	-55℃～85℃（注1）	保存温度範囲	-10℃～60℃	
	電圧	AC/DC 30 V			
	電流	信号端子：1.0 A			
性能					
	項目	試験方法	規格	QT	AT
構造	外観、構造、仕上げ	目視、寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○
	表示	目視にて確認する。		○	○
電気的性能	接触抵抗	AC 20 mV, 1 kHz, 1 mAで測定する。	信号端子接触抵抗：50 mΩ以下 $\triangle$	○	—
	絶縁抵抗	DC 100 Vで測定する。	100 MΩ以上	○	—
	耐電圧	AC 150 Vの電圧を1分間印加する。	せん絡・絶縁破壊がないこと。	○	—
	V.S.W.R.	周波数：0～1 GHz	1.2 Max.	○	—
		周波数：1～6 GHz	1.3 Max.		
周波数：6～20 GHz		1.5 Max.			
機械的性能	繰り返し動作	10回の抜き差しを行う。	①信号端子接触抵抗：50 mΩ以下 $\triangle$ ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐振性	周波数 10～55 Hz、片振幅 0.75 mmで 1サイクル5分間3軸方向 各10サイクル試験する。	①1 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐衝撃性	加速度 490 m/s ² 、持続時間 11 ms、 正弦半波3方向各3回試験する。	①1 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
環境的性能	定常状態の耐湿性	温度 40 ± 2℃、湿度 90～95 %中に 96時間放置する。	①信号端子接触抵抗：50 mΩ以下 $\triangle$ ②絶縁抵抗：100 MΩ以上 ③破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	温度サイクル	温度 -55℃→85℃ 時間 30 → 30分 を5サイクル試験する。 （槽の移し換え時間は2～3分）	①信号端子接触抵抗：50 mΩ以下 $\triangle$ ②絶縁抵抗：50 MΩ以上 ③破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	二酸化硫黄	濃度25 ppm, 25℃, RH 75 % に96時間放置する。	①信号端子接触抵抗：50 mΩ以下 $\triangle$	○	—
	△の数	訂正記事	設計	検図	年月日
$\triangle$	5	DIS-H-00018586	RT. SHIMIZU	TY. 001	20230707
備考 （注1）通電時の温度上昇を含みます。 試験規格の記載のない試験方法はJIS C 5402, IEC 60512を適用しています。			承認	TY. 001	20230314
			検図	RT. SHIMIZU	20230314
			担当	PAN YIWEI	20230313
			製図	PAN YIWEI	20230313
注 QT: 確認試験 AT: 製品検査 ○: 適用項目			図番	SLC-387490-51-00	
HRS	製品規格表		製品名	BM56G-10DS-0.35V (51)	
	ヒロセ電機株式会社		製品コード	CL0673-7501-0-51	$\triangle$ 1/1